

作成年月日：令和6年9月1日

営業時間：10時～19時

送迎実施の有無：あり

「あとりえ」について

「好き!」「できた」が得意につながる

1日の利用定員10名程度のゆっくりとした時間の中で個々の計画に沿って、学習だけでなく、運動や音楽、創作活動、人との交流を通してながら得意分野を伸ばすお手伝いをさせていただきます。

支援方針

1. 誰もが尊厳を保ちその人らしく安心して生活できる環境づくり
2. 喜びと生きがいを持って生活できる環境づくり
3. ご利用者様の安全と健康を守り、心身共に自立した生活ができるようになる環境づくり
4. ご家族も安心した生活が送れる環境づくり

健康状態

＜健康・生活＞

- ・心身の健康状態の把握（日常の健康観察、毎日の検温）
- ・基本的な生活スキルの獲得（生活リズムの安定、荷物置き場の明確化、整理整頓の支援）
- ・自立支援と日常生活の充実の為の活動（挨拶・基本的な日常動作の訓練等）



心身機能

活動

参加

＜運動・感覚＞

- ・身体機能の能力の向上（コロコロドッジボール、中当て等）
- ・感覚の特性（感覚の過敏、環境調整、箱の中身当てゲーム、感覚統合等）
- ・姿勢の保持（挨拶時などの姿勢指導等）
- ・姿勢と運動・動作の向上（バランスボール等）
- ・保有する感覚の総合的な活用（足ジャンケン、連続ジャンプ等）



＜認知・行動＞

- ・感覚や認知の活用（五感、バランスを使った遊び等）
- ・知覚から行動への認知過程の発達（粘土、スライム、ビジョントレーニング等）
- ・認知や行動への手がかりとなる概念の形成（ブロック遊び、具体的な指示、プログラムの掲示等）
- ・認知への偏りへの対応（環境設定、今日集団での対応）
- ・行動障害への予防及び対応（環境設定、適切な行動の習慣、ルール遊び、SST、戸外活動、季節の散策等）



＜言語・コミュニケーション＞

- ・受容言語と表出言語支援（気持ちの代弁、個別の対応）
- ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得（異年齢集団療育でコミュニケーションの向上）
- ・読み書き能力向上のための支援（教材による読み書き）
- ・言語に特性がある児への配慮（コミュニケーション手段の活用：絵カード、手話等）



＜人間関係・社会性＞

- ・模倣行動への支援（ビジョントレーニング）
- ・感覚運動遊びから象徴遊びへの支援（見立て遊びやごっこ遊び、ルールのある遊び等）
- ・自己理解とコントロールのための支援（集団活動で気持ちのコントロール）
- ・集団参加への支援（苦手意識の軽減、分かりやすいルール説明）
- ・社会資源の活用（公園、社会見学、図書館）



個人因子

＜体験・経験（行事等）＞

- ・外出支援にて社会資源を活用した社会体験や経験を活かした環境づくり
- ・発達に合わせた買い物体験、調理実習、社会体験活動



＜家庭支援＞

- ・子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助
- ・子育ての困りごとへの相談援助

＜職員の質向上＞

- ・資格取得の支援

環境因子



＜移行支援＞

- ・将来的な移行を見据えた目標や支援内容設定
- ・併用事業所や学校との情報共有や支援の連携合わせ

＜地域支援・連携＞

- ・併用事業所や学校との情報共有、支援方法や環境調整の相談援助
- ・相談支援事業所との支援の連携